

2023年度
(一社)東京都バスケットボール協会
審判員総会資料



(一社)東京都バスケットボール協会 審判委員会

2023年度（一社）東京都バスケットボール協会 審判委員会名簿

役 職	氏 名	担当(所属連盟)	役 職	氏 名	担当(所属連盟)
委員長	平原 勇次	東京都総括(高体連男子部)	委員	久保 裕紀	指導(社会人連盟)
副委員長	緒方 崇	指導(高体連女子専門部)	"	島袋 竹志	総務/財務(社会人連盟)
"	草野 伸明	運営・TO(U-15)	"	白川 義一	●運営(社会人連盟)
"	嶋崎 貴	運営(社会人連盟)	"	東條 輝正	総務(U-15)
"	東 祐二	●指導(社会人連盟)	"	中野 嗣久	運営(高体連女子専門部)
"	細田 知宏	総務/財務(社会人連盟)	"	八丁 茉莉佳	TO
委員	飯田 一行	総務/財務(社会人連盟)	"	濱 雄介	運営(社会人連盟)
"	五十嵐 菜美	女性担当(高体連女子専門部)	"	廣瀬 渉	総務(社会人連盟)
"	石鍋 光智代	●女性担当(高体連女子専門部)	"	古畑 咲	女性担当(社会人連盟)
"	上杉 侑里子	総務/女性担当(U-12)	"	本間 さとみ	女性担当(社会人連盟)
"	瓜田 真司	総務(社会人連盟)	"	松永 航平	運営(高体連女子専門部)
"	奥山 美穂	女性担当(社会人連盟)	"	村田 真	●総務(社会人連盟)
"	笠島 喜与都	TO(高体連男子部)	"	望月 直幸	総務(社会人連盟)
"	加藤 暁生	財務(U-15)	"	谷古宇 孝	指導/運営(高体連男子部)
"	河野 佐紀子	●TO	"	山崎 昭一	●財務(社会人連盟)
"	管 祐介	TO(U-12)、3x3担当	"	和嶋 陽一	運営(社会人連盟)

●は責任者

所属連盟 審判委員長・副委員長

社会人連盟		高体連男子部		U-12		U-15		高体連女子専門部	
委員長	望月 直幸	委員長	平原 勇次	委員長	管 祐介	委員長	草野 伸明	委員長	緒方 崇
副委員長	島袋 竹志	副委員長	岩井 遥河	副委員長	上杉 侑里子	副委員長	加藤 暁生	副委員長	松永 航平
"	瓜田 真司	"	佐藤 浩太	"	上阪 紘也	"	東條 輝正	"	中野 嗣久
"	古畑 咲			"	後藤 貴哉				

東京都学連	女性担当
嶋崎 貴	石鍋 光智代
岩井 遥河	上杉 侑里子
	五十嵐 菜美

2023年度 審判委員会活動報告

(1)JBA主催事業

4/9~10、 5/4~8、 6/10~12、 7/6	S級一次審査会	赤星 隆幸/飯田 一行/石黒 俊/五十嵐 菜美/岩田 明穂/佐藤 浩太 島袋 竹志/田中健二郎/竹園 碧/豊島 浩章/本間 さとみ/古畑 咲 松岡 悠貴/三浦 海音/六角 亜沙美
7/15~17	女性審判研修会 (Wリーグ サマーキャンプ)	上杉 侑里子/小田中 涼子/高野 杏実/田久保 藍子/千葉 美幸 富樫 彰子/山田 依美里/六角 亜沙美/古畑 咲
8/6~7	トップリーグ研修会兼 S級新規更新研修会兼 1級IR新規更新研修会	石田 祐二/石鍋 光智代/岩井 遥河/上杉 侑里子/漆間 大吾/遠藤 大輔 大河原 則人/緒方 崇/小田中 涼子/加藤 暁生/加藤 蒼樹/蒲 健一 管 祐介/久保 裕紀/桑原 一貴/嶋崎 貴/須黒 祥子/田久保 藍子/千葉 美幸 東條 輝正/富樫 彰子/東 祐二/平原 勇次/細田 知宏/谷古宇 孝 山口 亮彰/山田 依美里/和嶋 陽一/濱 雄介 笠島 喜与都/草野 伸明/齊藤 貴嗣/白川 義一/鈴木 寿之 本間 さとみ/本間 充/望月 直幸/吉宇田 和泉
8/27~28	A級審判更新研修	赤星 隆幸/新井 文明/飯田 一行/五十嵐 菜美/石川 文晴 石黒 俊/稲田 翔人/岩田 明穂/瓜田 真司/笠島 喜与都/草野 伸明 齊藤 貴嗣/佐藤 浩太/島袋 竹志/白川 義一/杉浦 元一/竹園 碧 田中 健二郎/豊島 浩章/中野 嗣久/濱 雄介/廣瀬 渉/藤代 透 古畑 咲/本間 さとみ/松岡 悠貴/松永 航平/三浦 海音/三好 英美 望月 直幸/山崎 昭一/吉宇田 和泉/吉宇田 太一/六角 亜沙美
9/2~4	女性審判研修会 (Wリーグ オータムカップ)	石鍋 光智代/上杉 侑里子/小田中 涼子/須黒 祥子/高野 杏実 田久保 藍子/千葉 美幸/富樫 彰子/山田 依美里 竹園 碧/六角 亜沙美/古畑 咲
9/9~11、 10/23	S級二次審査会(男子)	赤星 隆幸/石黒 俊/佐藤 浩太
9/24~25	S級二次審査会(女子)	五十嵐 菜美/竹園 碧/古畑 咲/六角 亜沙美
11/27	A級審査会	海山 真弘/比嘉 竜也/上阪 紘也/後藤 貴哉/上久保 顕 目崎 一将/山田 将樹/塩見 大介/三崎 浩介/安藤 直明 佐藤 俊太郎/関谷 洋平/唐川 幸/三野 雅/井澤 元花 青木 茉奈美/有留 早紀/押切 安寿美

(2)関東協会主催事業

6/4~6/5	関東高校男子 (神奈川県・小田原市)	関東委員長:平原 勇次 関東指名:東 祐二/細田 知宏 管 祐介/中野 嗣久/瓜田 真司/上阪 紘也
6/11~12	関東高校女子 (栃木県・宇都宮市)	関東委員長:平原 勇次 関東指名:田久保 藍子/小田中 涼子 山田 依美里/古畑 咲/飯田 一行/比嘉 竜也
8/8~10	関東中学 (東京都・世田谷区)	東京都開催
8/20~21	国民体育大会関東予選 (東京都・調布市)	東京都開催
2/11~12	関東高校新人 (神奈川県・小田原市)	関東委員長:平原 勇次 関東指名:岩井 遥河/千葉 美幸 石鍋 光智代/石川 文晴/五十嵐 菜美/三浦 海音
2/25~26	関東中学クリニック (千葉県・船橋市・多古町)	講師派遣:藤代 透/草野 伸明
3/4~5	関東U12 (群馬県・前橋市)	管 祐介/後藤 貴哉/佐藤 俊太郎/唐川 幸

(3)東京都協会主催事業

7/18、 7/23、 8/27	A級審査会一次	海山 真弘/比嘉 竜也/上阪 紘也/後藤 貴哉/馬場 圭佑/上久保 顕 目崎 一将/山田 将樹/吉田 俊昭/塩見 大介/山本 平 三崎 浩介/山本 海土/安藤 直明/丹羽 法明/佐藤 俊太郎 関谷 洋平/菊池 星廣/唐川 幸/三野 雅/井澤 元花 青木 茉奈美/有留 早紀/押切 安寿美
10/29	A級審査会二次	海山 真弘/比嘉 竜也/上阪 紘也/後藤 貴哉/上久保 顕 目崎 一将/山田 将樹/塩見 大介/三崎 浩介/安藤 直明 佐藤 俊太郎/関谷 洋平/唐川 幸/三野 雅/井澤 元花 青木 茉奈美/有留 早紀/押切 安寿美
11/3~13	B級審査会	62名受講、48名合格

2023年度 審判委員会活動予定

(1)東京都主催事業

5/6～5/28	都民体育大会	港区SC、武蔵野の森、駒沢屋内球技場他
6/3～7/2	夏季選手権大会	武蔵野総合、駒沢屋内、深川SC他
8/26、27	オールジャパン東京都予選	江東区スポーツ会館、他
9/3～9/23	生涯スポーツ大会	駒沢屋内球技場、武蔵野総合、港区SC
9/2～9/18	東京都青年大会	武蔵野総合体育館
10/7～11/25	秋季選手権大会	武蔵野総合体育館、有明SC
11/11～11/13	全国青年大会	東京体育館

(2)関東協会主催事業

6/3～4	関東高校男子	茨城県水戸市
	アダストリアみとアリーナ	
6/10～11	関東高校女子	山梨県甲府市
8/7～9	関東中学	栃木県宇都宮市
	日環アリーナ	
8/26～12/3	U18日清食品関東ブロックリーグ2023	関東各県
8/18～19	国民体育大会関東ブロック予選	埼玉県深谷市
	深谷ビッグタートル	
2/2～3	関東高校新人	埼玉県深谷市/本庄市
3/2～3	関東U12	茨城県ひたちなか市

(3)審査会・講習会事業

7月(未定)	A級審査会第一次	社会人地域リーグ戦使用予定
8月(未定)	A級審判ブロック研修合宿	オールジャパン東京都予選使用予定
9月(未定)	女性B級審判員講習会第一次	全国定通大会使用予定
10月(未定)	女性B級審判員講習会第二次	東京都青年大会使用予定
10月(未定)	A級審査会第二次	関東学生リーグ使用予定
11月(未定)	A級審査会	社会人地域リーグ使用予定
11月(未定)	B級審査会	全国青年大会他使用予定

※別紙【2023年度 年間行事予定表】をご参照下さい。

2023年度 年間行事予定表 NO-1

(一社)東京都バスケットボール協会 審判委員会

4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月							
	東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会		東 京	関東大会/日本協会					
1	土		月			木			土	ミ③夏季⑨		火			金							
2	日		火			金			日	ミ④夏季⑩		水			土	都生②都青①						
3	月		水	男⑥女⑥	地域Lブレ①	土	夏季①	関東男子	月			木			日	都生③						
4	火		木	男⑦女⑦	地域Lブレ②	日	男③女④夏季②	関東男子	火			金			月							
5	水		金	男⑧女⑧		月			水			土			火							
6	木		土	都民①		火			木			日		WUBS①	水							
7	金		日	都民②		水			金			月		関東中学 WUBS②	木							
8	土		月			木			土	マスターズ予選		火		関東中学 WUBS③	金							
9	日	男①女①	火			金			日	マスターズ予選		水		関東中学 WUBS④	土	都青②						
10	月		水			土	夏季③	関東女子	月			学新①	木		WUBS⑤	日						
11	火		木			日	男④女⑤夏季④	関東女子	火			学新②	金		WUBS⑥	月						
12	水		金			月			水			学新③	土		WUBS⑦	火						
13	木		土	都民③		火			木			学新④	日		WUBS⑧	水						
14	金		日	都民④女①		水			金			学新⑤	月			木						
15	土		月			木			土			学新⑥	火			金						
16	日	男②女②	火			金			日			学新⑦	水			土						
17	月		水			土	男⑤女⑥夏季⑤		月				木			日	都青③					
18	火		木			日	男⑥女⑦夏季⑥		火				金		ミ二国	月	都青④					
19	水		金			月			水				土	都生①	ミ二国	火						
20	木		土	都民⑤	地域Lブレ③	火			木				日	女①		水						
21	金		日	男①女②	地域Lブレ④	水			金				月	女②	全国中学	木						
22	土		月			木			土				火	女③	全国中学	金						
23	日	男③女③	火			金	男⑦女⑧		日	中①			水	女④	全国中学	土	都生④社① U18日清③					
24	月		水			土	男⑧女⑨ミ①夏季⑦		月	中②			木		全国中学	日	U18日清④					
25	火		木			日	男⑨女⑩ミ②夏季⑧		火		高校総体		金			月						
26	水		金			月			水		高校総体		土	AJ予選	U18日清①	火						
27	木		土	都民⑥		火			木	中③	高校総体		日	AJ予選	U18日清②	水						
28	金		日	男②女③都民⑦		水			金		高校総体		月			木						
29	土	男④女④	月			木			土	ミ①	高校総体		火			金						
30	日	男⑤女⑤	火			金			日	中⑤ミ②	高校総体		水			土	社②					
31	/		水			/			月	中⑤ミ②			木			/						
備考	関東大学選手権大会:4/15～5/7		男高総体予選:5/21～6/25				男子学生新人戦:6/5～6/11				U12関東スポーツ少年交流大会:7/29,30				World University Basketball Series 8/6～8/13				都生涯:8/19～23			
	関東女子大学選手権大会:4/22～5/7		都民大会:5/6～5/28				都夏季:6/3～7/2				全日本大学新人選:7/10～18				女高夏季:8/20～23				都青年:9/2～18			
	男高関東予選:4/9～5/5		女子学生新人戦:5/20～6/11				関東スポーツ少年団大会:6/24～7/2				中学選手権大会:7/23～7/31				全国中学:8/21～24				U15選手権東京都予選 9月～10月			
	女高関東予選:4/9～5/5		社会人地域リーグ:5月下旬～翌1月下旬				社会人オープンL:未定								国体関東予選:8/18,19				社会人選手権大会:9/23～10/21			
			女高総体予選:5/14～6/25												オールジャパン東京都予選:8/26,27							
			U12東京都リーグ戦:5月～10月												関東大学リーグ戦:8月下旬～11月上旬							
			東京都社会人リーグ:5月～10月												関東女子大学リーグ戦:8/26～10/29							

2023年度 年間行事予定表 NO-2

(一社)東京都バスケットボール協会 審判委員会

	10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		
	東 京	関東大会/日本協会	東 京	関東大会/日本協会	東 京	関東大会/日本協会	東 京	関東大会/日本協会	東 京	関東大会/日本協会	東 京	関東大会/日本協会	
1	日		水		金		月		木		金		1
2	月		木		土	U18日清⑦ インカレ	火		金	関東新人	土	関東ミニ	2
3	火		金	秋季⑤ 男新③ 女新① 男w② 女w② O40,50	日	U18日清⑧ インカレ	水		土	関東新人	日	関東ミニ	3
4	水		土	秋季⑥ O40,50	月	インカレ	木	全国U15	日	中新④	月		4
5	木		日	男新④ 女新② 男w③ 女w③ 秋季⑦ O40,50	火	インカレ	金	全国U15	月		火		5
6	金		月		水	インカレ	土	男新① 全国U15	火		水		6
7	土 社③		火		木	インカレ	日	男新②ミ① 女新⑥ 全国U15	水		木		7
8	日	国体	水		金	インカレ	月	男新③ミ② 女新⑦ 全国U15	木		金		8
9	月	国体	木		土	インカレ	火		金		土		9
10	火	国体	金		日	インカレ	水		土		日		10
11	水	国体	土	全国青年	月		木		日	中新⑤ 支部対抗戦	月		11
12	木	国体	日	男新⑤ 男w④ 女新③ 女w④ 全国青年	火		金		月		火		12
13	金		月	全国青年	水		土		火		水		13
14	土		火		木		日	男新④ 中新①ミ③ 女新⑧	水		木		14
15	日 社④		水		金		月		木		金		15
16	月		木		土	インカレ	火		金		土		16
17	火		金		日	インカレ	水		土		日		17
18	水		土	U18日清⑤	月		木		日		月		18
19	木		日	男新⑥ 女新④ U18日清⑥	火		金		月		火		19
20	金		月		水		土	男新⑤ 女新⑨	火		水		20
21	土 社⑤ 秋季①		火		木		日	男新⑥ 中新② 女新⑩ミ④	水		木		21
22	日 男新① 秋季②		水		金		月		木		金		22
23	月		木	女新⑤	土	WinterCup	火		金	社会人選手権	土		23
24	火		金		日	WinterCup	水		土	社会人選手権	日		24
25	水		土	秋季⑧	月	WinterCup	木		日	社会人選手権	月		25
26	木		日		火	WinterCup	金		月		火		26
27	金		月		水	WinterCup	土		火		水		27
28	土 秋季③		火		木	WinterCup	日	中新③ミ⑤	水		木	全国ミニ	28
29	日 男新② 女w① 男w① 秋季④		水		金	WinterCup	月		／		金	全国ミニ	29
30	月		木		土		火		／		土	全国ミニ	30
31	火		／		日		水		／		日	全国ミニ	31
備 考	男高新人支部:10/22～11/19 女高WC予選:10/29～11/12 男高WC予選:10/29～11/12 日本社会人OAフレンドリーシップ:10月 都秋季選手権:10/21～11/25		女高新人:11/3～1/22 全日本社会人OA選手権大会:11/3～5 関東大学リーグ入れ替え戦:11月上旬 関東大学女子リーグ入れ替え戦:11/4,5		全日本大学選手権 12/2～10,16,17		中学新人戦:1/14～2/11 U12鈴木正三杯: 1/7～28 男高新人戦本戦:1/6～1/21		男高支部対抗戦:2/11 全日本社会人選手権大会:2/23～25		全日本社会人地域Lチャンピオンシップ:3月		備 考

2023年度S級昇格者

佐藤 浩太	五十嵐 菜美
赤星 隆幸	古畑 咲

2023年度A級昇格者

後藤 貴哉	関谷 洋平
上久保 顕	唐川 幸
目崎 一将	三野 雅
塩見 大介	青木 茉奈美

2023年度A級ブロック推薦者

島袋 竹志	本間 さとみ
松永 航平	竹園 碧
石黒 俊	六角 亜沙美

2023年度B級指名強化審判員

栗竹 裕幸	安藤 直明
上阪 紘也	岩下 武史
佐藤 俊太郎	岡崎 慧介
有留 早紀	鈴木 最結
馬場 圭佑	比嘉 竜也
永田 裕衣	二見 樹里
丹羽 法明	赤沼 裕紀
海山 真弘	鈴木 陸斗
川越 理	丸山 詩織
畔上 愛怜	山田 将樹
柴原 智視	神 魁杜
砂原 崇志	野口 祐大

■2024 年度以降の S 級審査ブロック推薦者決定方法について

2024 年度以降の S 級審査会ブロック推薦者の決定にあたっては、以下 2 つの観点から、新たに「挙手制」を導入する。

- ① 審判員自身の「S 級を目指す意志」や「活動環境」を尊重する観点
- ② 対象者に対する指導機会や、極力数多くの担当ゲームを見る期間を確保する観点

【2024 年度推薦に向けての実施フロー】

2023/4 月

次年度（2024 年度）S 級審査ブロック推薦についての希望調査 次年度のブロック推薦を希望する A 級審判員は、希望する旨の意志表示を行う。

<希望に当たっての要件>

- ・2024.4.1 時点で満 50 歳未満である（ライセンス年齢要件）。
- ・ブロック内で開催される各種大会（ブロック大会、U18/学生/地域リーグ等）をはじめ、全国大会に通年で参加できる（活動環境）。
- ・S 級を目指す強い意志がある（高いモチベーション）。

2023/8 月末予定

ブロック A 級更新講習会（1 次選考）

次の基準により、1 次選考通過者（次年度 S 級審査推薦候補者）を決定する（男女各 5～10 名程度を目安）。

<選考基準>

- ・原則、A 級更新講習会での評価上位者から順に通過とする。
- ・2023 年度 S 級審査会 1 次審査合格者は、更新講習会の評価に関わらず原則通過とする。
- ・その他、活動状況・年齢・将来性等も総合的に勘案し、1 次選考通過者を決定する。

2023/8月～2024/1月

指導・評価期間

1 次選考通過者に対し、ブロック内 IR による集中的な指導・評価を行う（映像による指導・評価を含む）。対象大会：ミニ国、学生リーグ、地域リーグ、U18 リーグ、インカレ、WC、JrWC、B3 リーグ（A 級担当がある場合）※講習会形式での指導機会を 1 回以上設定する。

※審査会のような形での 1 発勝負の選考会は実施せず、極力数多くの担当ゲームを評価する。

2024/2月 ブロック推薦者最終決定

指導・評価期間における IR 評価、2023 年度 S 級審査会結果、その他、活動状況・年齢・将来性等も総合的に勘案し、審判委員会委員長、副委員長、女性担当での会議において推薦者を最終決定する。

2024/4

～5月 2024 年度 S 級審査会（1 次審査）

【希望者】

2024 年度のブロック推薦を希望する A 級審判員は、各連盟の委員長を通じて、5 月 7 日（日）までに平原まで報告をお願いします。

スケジュール

2023年度(2023-2024) スケジュール

国内大会 | 国際大会 | 国際大会(3x3) | 共催大会

2022年度のスケジュールへ》
2023年4月13日現在

注:記載の日程は、今後変更になる場合があります。

国内大会

大会名称		開催期日	開催地	Webサイト
3x3 JAPAN TOUR 2023		4月～11月	全国各地	▶公式サイト
2023年度社会人地域リーグ		6月～12月	全国各地	▶公式サイト
第1回全日本大学バスケットボール新人戦		7/10～7/16	東京都	▶公式サイト
令和5年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール競技大会(インターハイ)		7/25～7/30	北海道 札幌市	▶公式サイト
令和5年度全国高等学校定時通信制体育大会 第33回バスケットボール大会		8/2～8/5	東京都 渋谷区	
令和5年度全国中学校体育大会 第53回全国中学校バスケットボール大会		8/21～8/24	香川県 高松市、普通寺市、三豊市	▶公式サイト
第58回全国高等専門学校体育大会 バスケットボール競技		8/23～8/24	東京都 大田区	
令和5年度全国専門学校総合体育大会 第26回全国専門学校バスケットボール選手権大会		調整中	東京都 大田区	
U18日清食品トップリーグ バスケットボール競技大会 2023		9月～11月	全国各地	▶公式サイト
U18日清食品ブロックリーグ バスケットボール競技大会 2023		8月～12月	※調整中	▶公式サイト
第99回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会	1次R	9/16～17(予定)	東日本大会 東北ブロック 中日本大会 北信越ブロック 西日本大会 九州ブロック	
	2次R	9/22～24(予定)	調整中	
	3次R	12/13(予定)	調整中	
	QF	2024/1/10(予定)	調整中	
	SF	2024/2/14(予定)	調整中	
	FR	2024/3/16(予定)	調整中	
第90回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会	1次R	9/16～17(予定)	東日本大会 東北ブロック 中日本大会 北信越ブロック 西日本大会 九州ブロック	
	2次R	11/25～26(予定)	調整中	
	FR	12/13～17(予定)	調整中	
日本スポーツマスターズ2023福井大会 バスケットボール競技		9/16～9/19	福井県 福井市、あわら市、大野市	
特別国民体育大会 バスケットボール競技		10/12～10/16	鹿児島県 姶良市、薩摩川内市、いちき串木野市	

第3回日本社会人女子バスケットボールフレンドリーシップ50	男子	10/7～10/8	岐阜県 岐阜市	
	女子	10/14～10/15	長崎県 長崎市	
第3回日本社会人女子バスケットボールフレンドリーシップ40		10/28～10/29	千葉県 館山市、南房総市	
第6回全日本社会人O-40バスケットボール選手権大会		11/3～11/5	秋田県 能代市、三種町	
第6回全日本社会人O-50バスケットボール選手権大会				
第3回日本社会人バスケットボールフレンドリーシップ60		11/4～11/5	埼玉県 深谷市	
第75回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)		12/2～12/10 12/16～12/17	東京都、群馬県(予定)	
第10回3×3 U18日本選手権大会		12月(予定)	調整中	
ウインターカップ2023 令和5年度 第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会		12月(予定)	東京都(予定)	
Jr.ウインターカップ2023-24 2023年度 第4回全国U15バスケットボール選手権大会		調整中	調整中	
第9回3×3日本選手権大会		2024年2月(予定)	調整中	
第6回全日本社会人バスケットボール選手権大会		2024/2/23～2/25	岩手県 花巻市	
第6回全日本社会人バスケットボールプレミアムチャンピオンシップ		2024/3/16～3/18	滋賀県 大津市	
第55回全国ミニバスケットボール大会		調整中	調整中	
B.LEAGUE 2023-24 SEASON	B1リーグ	調整中	調整中	▶ 公式サイト
B.LEAGUE 2023-24 SEASON	B2リーグ	調整中	調整中	▶ 公式サイト
B.LEAGUE ALLSTAR GAME 2024		調整中	沖縄県 沖縄市	
B3リーグ 2023-24シーズン		調整中	調整中	▶ 公式サイト
第25回Wリーグ		調整中	調整中	▶ 公式サイト
Wリーグオールスター2023-2024		調整中	調整中	

国際大会

大会名称	開催期日	開催地	Webサイト
FIBA U19 バスケットボールワールドカップ 2023	6/24～7/2	ハンガリー デブレツェン	▶ 公式サイト
FIBA 女子アジアカップ2023	6/26～7/2	オーストラリア シドニー	▶ 公式サイト
FIBA U16 女子アジア選手権大会 2023 ※ FIBA U17 女子バスケットボールワールドカップ2024 予選	7/10～7/16	ヨルダン アンマン	
FIBA U19 女子バスケットボールワールドカップ 2023	7/15～7/23	スペイン マドリード	▶ 公式サイト
FISUワールドユニバーシティゲームズ (2021年から延期)	7/28～8/8	中国 成都	
第31回日・韓・中ジュニア交流競技会 バスケットボール競技	8/25～8/27	和歌山県 和歌山市	
FIBA バスケットボール ワールドカップ 2023	8/25～9/10 (沖縄:8/25～9/3)	フィリピン マニラ 日本 沖縄県 沖縄市 インドネシア ジャカルタ	▶ 公式サイト
FIBA U16 アジア選手権大会 2023 ※ FIBA U17 バスケットボールワールドカップ2024 予選	9/17～9/24	カタール ドーハ	
第19回アジア競技大会 バスケットボール競技 (2022年度より延期)	9/23～10/8	中国 杭州	
FIBA 女子オリンピック世界最終予選 (2024パリオリンピック世界最終予選)	2024年2月(予定)	未定	

国際大会(3x3)

大会名称	開催期日	開催地	Webサイト
FIBA 3x3 ワールドカップ 2023	5/30～6/4	オーストリア ウィーン	
FIBA 3x3 U18 ワールドカップ 2023	8/30～9/3	ハンガリー デブレツェン	
FIBA 3x3 U23 ワールドカップ 2023	9/27～10/1	ポーランド ルブリン	

共催大会

大会名称	開催期日	開催地	Webサイト
文部科学大臣杯争奪 第33回日本車いすツインバスケットボール選手権大会	6/17～6/18	大阪府 堺市	▶公式サイト
皇后杯 第32回全日本女子車いすバスケットボール選手権大会	8月～11月(調整中)	兵庫県 神戸市	
天皇杯 第49回日本車いすバスケットボール選手権大会	2024/2/3～2/4	東京都 渋谷区	

※日程・開催地等は変更になる場合がございます。



[>JBAについて](#) [>個人情報保護方針](#) [>著作権について](#) [>お問い合わせ](#) [>サイトマップ](#) [>サービス規約](#) [>特定商取引について](#)

本サイトで使用している文章・画像等の無断での複製・転載を禁止します。
Copyright © Japan Basketball Association. All Rights Reserved.

2022 FIBA バスケットボール競技規則 変更点サマリー 20230208

JBA 審判 Gr
JBA 競技運営 Gr

本資料は 2022 年 4 月に FIBA により示された「FIBA Official Basketball Rules Changes 2022 -Version 1.0」での変更点を要約したものです。競技規則の変更点は赤字で記載しています。

＜本変更点の国内適用時期＞

- ① トップリーグ（B1、B2、B3、Wリーグ）においては、原則、2022-23 シーズンから適用。ただし、第9条「ゲーム、クォーター、オーバータイムの開始と終了」に関しては 2023-24 からの適用とする。
- ② 2022 年度天皇杯・皇后杯における別添資料 F「ヘッドコーチ・チャレンジ」、第9条「ゲーム、クォーター、オーバータイムの開始と終了」については、IRS 導入の時期を含め可否を検討。その他の変更点については原則、天皇杯・皇后杯において適用。
- ③ その他国内競技会においては、2023 年 4 月 1 日から適用。

参照：

FIBA Documents Library

<http://www.fiba.basketball/documents>

1. 第4条 チーム

＜変更点の概要＞

ユニフォームに記載する番号の大きさと、広告や商標、ロゴマーク等をつける場合に番号から離す間隔に関する変更です。
背面の番号の高さは 20cm 以上から 16cm 以上に、前面の番号の高さは 10cm 以上から 8cm 以上に、また広告や商標、ロゴマーク等をつける場合に番号から離す間隔は 5cm 以上から 4cm 以上に、それぞれ変更となります。

【条文 4-3-2】

各チームメンバーはシャツの前面と背面に、シャツの色とはっきりと区別できる色で整数の番号をつける。

番号ははっきりと見えるもので、そのうえで：

- ・背面の番号の高さは 16cm 以上とする。
- ・前面の番号の高さは 8cm 以上とする。
- ・番号の幅は 2cm 以上とする。
- ・番号は 0、00 および 1 から 99 のいずれかを用いる。

【補足】同一チーム内において、「0」と「00」は同時に使用することができる。

- ・チーム内で異なるプレーヤーが同じ番号を用いてはならない。
- ・ユニフォームに広告や商標、ロゴマーク等をつける場合は、番号から 4cm 以上離れていなければならない。

【補足】国内大会においては大会主催者の考えにより変更することができる。

2. 第 8 条 競技時間、同点、オーバータイム、第 10 条 ボールのステータス、第 34 条 パーソナルファウル

<変更点の概要>

クォーターもしくはオーバータイムの終了間際にファウルが宣せられた場合の取り扱いに関する変更です。

審判はそのファウルが競技時間内に起きたかどうかを判断することがルール化され、ファウルと競技時間の終わりに前後が存在することが前提となります。

したがって、審判が「ファウルは競技時間の終了より先に起きた」と判断した場合、たとえ短い時間でも競技時間が残っている必要があり、試合はゲームクロックに少なくとも 0.1 秒以上を表示して再開されます。これに伴い、プレーのインターバルが始まる前にゲームクロックに 0.0 秒を表示した状態で、誰もリバウンドの位置に着かずにフリースローを行うことはなくなります。

審判が「ファウルは競技時間が終了した後で起きた」と判断した場合、そのファウルはアンスポーツマンライクファウル、テクニカルファウルもしくはディスクォリファイングファウルで、後に続くクォーターやオーバータイムがない限り、競技時間の終了後に起きたものとして、なかったものとみなされます。

【条文 8-8】

各クォーターやオーバータイムの終了間際にファウルが宣せられた場合、審判は残りの競技時間を決定する。ゲームクロックには最低でも 0.1 秒が表示される。

【条文 10-4】

次のときボールはデッドにならず、ショットが成功したら得点が認められる：

- ・ショットのボールが空中にある間に：
 - 審判が笛を鳴らしたとき。
 - クォーターやオーバータイム終了のゲームクロックのブザーが鳴ったとき。
 - ショットクロックのブザーが鳴ったとき。
- ・フリースローのボールが空中にあり、フリースローシューター以外の規則の違反（ファウルやバイオレーション）に対して審判が笛を鳴らしたとき。
- ・シューターがゴールのためにひと続きの動作を始めてから、相手プレーヤー、もしくは相手のチームベンチに座ることを許された人物がファウルを宣せられ、シューターがそのひと続きの動作でショットを完了する場合に、シューターがゴールのためにボールをコントロールしているとき。

審判が笛を鳴らした後で、明らかに新たなショットの動作（アクトオブシューティング）が起こされた場合、この条項は当てはまらず、得点も認められない。

【条文 34-2-2】

シューターがファウルをされたときは、ファウルをされたプレーヤーに以下のとおりフリースローが与えられる：

- ・そのショットが成功したときは得点が認められ、さらに 1 本のフリースローが与えられる。
- ・そのショットがツーポイントゴールエリアからのショットで不成功だったときは、2 本のフリースローが与えられる。
- ・そのショットがスリーポイントゴールエリアからのショットで不成功だったときは、3 本のフリースローが与えられる。
- ・~~ファウルが起きたその直後あるいはほとんど同時に、各クォーターや各オーバータイムの競技時間の終りのブザーまたはショットクロックのブザーが鳴ったときに、ボールがまだショットの動作（アクトオブシューティング）中のプレーヤーの手の中にありその後ショットが成功しても、得点は認められず 2 本または 3 本のフリースローが与えられる。（削除）~~

3. 第 9 条 ゲーム、クォーター、オーバータイムの開始と終了

<変更点の概要>

チームが攻撃するバスケットと、ゲーム開始前のウォーミングアップを行うバスケットに関する変更です。スコアラーズテーブルからコートに向かって左側のバスケットは相手チームのバスケットとなり、自チームは前半そちらのバスケットを攻撃することになります。またゲーム開始前のウォームアップを自チームのチームベンチ前のハーフコートで行うこととなります。

【条文 9-4】

全てのゲームにおいて、プログラム上で最初に記載されているチーム（ホームチーム）は、スコアラーズテーブルからコートに向かって：

- ・スコアラーズテーブルの左側を自チームのチームベンチとし、
- ・ゲーム前のウォームアップを自チームのチームベンチの前のハーフコートで行う。

【補足】前半は自チームのチームベンチの前のバスケットを相手チームのバスケットとして攻撃を行う。

しかし、両チームが合意する場合、チームベンチとゲーム前のウォームアップを行うハーフコートを交換することができる。

4. 第 12 条 ジャンプボール、オルタネイティングポゼッション

<変更点の概要>

ゲーム開始のジャンプボールの後でオルタネイティングポゼッションアローが示す方向に関する変更です。

これまではゲーム開始のジャンプボールの後でオルタネイティングポゼッションアローがどちらのチームを示すかは、いずれかのプレイヤーがコート上で最初にライブのボールをコントロールするまでは確定しないルールでした。例えばジャンパーに弾かれたボールが誰にもコントロールされないまま直接アウトオブバウンズになったとき、その後のスローインの時点で実際にはボールはスローインを行うプレイヤーによってコントロールされているにも関わらず、ポゼッションアローの向きはその時点では確定しないなど、いくつかのケースでは複雑なルールでした。

今回の変更により、ゲーム開始のジャンプボールの後でのポゼッションアローは、コート上でコントロールがあったかどうかに関わらず、ライブのボールを最初にコントロールしたチームの相手チームの方向を示されることとなります。これにより、先の例ではアウトオブバウンズの後でスローインを行うプレイヤーにボールが与えられた時点でポゼッションアローの向きが定まることとなり、誤った方向を示してしまうなどのミスを回避することにつながる変更となっています。

【条文 12-6-2】

ジャンプボールのあと、最初のライブのボールのチームコントロールを得られなかったチームが、最初のオルタネイティングポゼッションのスローインの権利を得る。

【補足】最初のライブのボールのチームコントロールは必ずしもコート上である必要はない。

5. 第 34 条 パーソナルファウル、第 37 条 アンスポーツマンライクファウル

<変更点の概要>

第 4 クォーターや各オーバータイムで、ゲームクロックに 2:00 あるいはそれ以下が表示されている状態で、スローインを行うプレイヤーの手からボールが離れる前に起きたディフェンスファウルに関する変更です。

これまではアンスポーツマンライクファウルが宣せられていましたが、今回の変更によりパーソナルファウルとして扱う事となり、その罰則として 1 本のフリースローがファウルをされたプレイヤーに与えられ、ゲームはファウルが起きた場所に最も近い位置からファウルをされたチームのスローインで再開されることとなります。これに伴い、アンスポーツマンライクファウルのクライテリア（判定基準項目）は 5 つから 4 つに減ることとなります。

今回の変更によって、ファウルを宣せられた接触そのものはスポーツマンらしくない接触ではないにも関わらず、自動的にアンスポーツマンライクファウルを宣することとなっていたこれまでのルールに対して、罰則が緩和されます。しかし、同じ状況であっても、接触そのものが過度に激しいものなど、他のクライテリアに照らしてアンスポーツマンライクファウルに該当する接触に対しては、これまで通りアンスポーツマンライクファウルが宣されます。

【条文 34-1-2】

スローインファウルとは、第 4 クォーターや各オーバータイムで、ゲームクロックが 2:00 あるいはそれ以下を表示していて、アウトオブバウンズからのスローインを行うときに、まだボールが審判あるいはスローインを行うプレーヤーの手にある間に、コート上のディフェンスのプレーヤーが相手プレーヤーに起こすパーソナルファウルである。

【条文 34-2-3】

スローインファウルが宣せられた場合：

・ファウルをしたチームがすでにチームファウルのペナルティシチュエーションかどうかにかかわらず、ファウルをされたプレーヤーはフリースローを 1 本のみ与えられる。ゲームはファウルが起きた場所に最も近いアウトオブバウンズからファウルをされたチームのスローインで再開される。

【条文 37-1-1】

~~・第 4 クォーター、各オーバータイムで、ゲームクロックが 2:00 あるいはそれ以下を表示しているときに、ボールをアウトオブバウンズからスローインをするときに、まだボールが審判あるいはスローインをするプレーヤーの手にあるときに、コート上のディフェンスのプレーヤーが相手に起こしたファウル。（削除）~~

6. 第 37 条 アンスポーツマンライクファウル

<変更点の概要>

アンスポーツマンライクファウルのクライテリア（判定基準項目）の 1 つである「クリアパスプレーヤー」に関する変更です。相手チームのバスケットに向かって進行しているプレーヤーに向かってパスされたボールが空中にある状況において、ファウルがなければそのボールを本来コントロールできた状況など、実際はアンスポーツマンライクファウルに該当すると判断できるものを条件として追加することになり、その判定がゲームの中でより受け入れられやすいように変更されます。

【条文 37-1-1】

アンスポーツマンライクファウルは、プレーヤーによる体の触れ合いを伴うファウルであり、以下の要素をもとに審判が判断する：
(中略)

・以下のいずれかの状況で、相手チームのバスケットに向かって進行しているプレーヤーと**そのバスケットとの間**に、進行しているプレーヤーの相手プレーヤーが全くいない状況で、進行しているプレーヤーの後ろあるいは横から起こす不当な触れ合い。これはオフェンスのプレーヤーがショットの動作（アクトオブシューティング）に入るまで適用される。

- 進行しているプレーヤーがボールをコントロールしている状況、もしくは
- 進行しているプレーヤーがボールをコントロールしようとしている状況、もしくは
- 進行しているプレーヤーへのパスのボールが放たれている状況。

【補足】パスされ空中にあるボールは、ファウルがなければ、進行しているプレーヤーによってコントロールされることが想定できる場合

【補足】「相手チームのプレーヤーが全くない状況」とは、速攻などで確実にその後得点をできる状況（クリアパス）を指す。また「相手チームのバスケットとの間」には、バスケットの真下は含まれない。

7. 第 42 条 特別な処置をする場合

＜変更点の概要＞

条文 F3-3 におけるルール変更に基づき、審判は暴力行為、または暴力行為が起きた可能性があると判断した場合、IRS レビューを行うためにゲームを止める権限があります。一方で、それらの行為が起きた時点ではゲームが止められず、その後暴力行為が起きた可能性があるとして、審判がゲームを止めて IRS レビューを行った際に競技規則第 42 条の内容に沿って罰則の処置を行うことになり、競技規則内の整合性を保つために以下の部分が追記されました。（具体的な処置に関しては競技規則第 42 条をご参照ください）

【条文 42-1】 定義

規則の違反（ファウルやバイオレーション）の後でゲームクロックが止められている間に、新たに別の事象が起きてファウルやバイオレーションが宣せられたり、ゲームクロックが止められる前に起きていた事象に対してファウルやバイオレーションが宣せられたりした場合は、特別な処置をする。

8-1. 第 48 条 スコアラー、アシスタントスコアラー：任務 / 第 49 条 タイマー：任務

＜変更点の概要＞

テーブルオフィシャルの業務に関する変更です。

2020 年版の競技規則の変更で、テーブルオフィシャルズの間での業務負担を分散するために、スコアラーの任務の一部がタイマーに移されました。その際にあわせて移されなければならなかった「プレーヤーに 5 個のファウルが宣せられたときに速やかに審判に知らせる」ことが抜けていたため、今回の変更でスコアラーの業務から削除され、タイマーの業務として追加されます。

【条文 48-1】 スコアラー

スコアラーは、スコアシートを用意して次のことを記録する：

（中略）

- ・各プレーヤーに宣せられたファウル。~~プレーヤーに 5 個のファウルが宣せられたときは速やかに審判に知らせる。~~（削除）
- また、ヘッドコーチのファウルを記録し、ヘッドコーチが失格・退場になる場合は速やかに審判に知らせる。同様に、同じプレーヤーに 2 個のテクニカルファウル、2 個のアンスポーツマンライクファウル、あるいは 1 個のテクニカルファウルと 1 個のアンスポーツマンライクファウルが宣せられて失格・退場になる場合も速やかに審判に知らせる。

【条文 49-1】 タイマー

- ・いずれかのプレーヤーが 5 個のファウルを宣せられたとき、速やかに審判に知らせる。

【補足】国内大会においてはスコアラーが行う。

【条文 49-1】 タイマー

- ・タイムアウトの合図をする。チームがタイムアウトを請求しているとき、タイムアウトが認められる時機であることを審判に知らせなければならない。

【補足】国内大会においてはスコアラーが行う。

8-2. 第 48 条 スコアラー、アシスタントスコアラー：任務

＜変更点の概要＞

「ヘッドコーチチャレンジ」の導入に伴い、任務が追加されます。

「ヘッドコーチチャレンジ」の具体的なルールについては下記「F4 ヘッドコーチチャレンジ」をご参照ください。

【条文 48-1】

スコアラーは、スコアシートを用意して次のことを記録する：

（中略）

- ・認められたヘッドコーチチャレンジ。ヘッドコーチが誤って 2 回目のチャレンジを請求したときは、速やかに近くにいる審判に知らせなければならない。

9. 別添資料 A 審判のシグナル

a) イリーガルシリンダー

＜変更点の概要＞

審判がシリンダーの概念に基づくファウルを宣した際に示す新たなイリーガルシリンダーのシグナルが追加されます。



手のひらを開いた状態で両腕を垂直に下げて上げる

b) ゴールテンディング/インタフェアレンス

＜変更点の概要＞

審判がゴールテンディング/インタフェアレンスのバイオレーションを宣した際に示す新たなシグナルが追加されます。

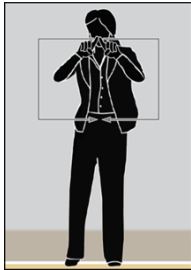


伸ばした人差し指を円を作ったもう一方の手の上で回転させる

c) ヘッドコーチチャレンジ

<変更点の概要>

ヘッドコーチがチャレンジを申請する際に示す新たなシグナルが追加されます。各ヘッドコーチはゲーム中 1 度しかチャレンジを請求することができないため、この独特なシグナルを明確に示すことが必要となります。



ヘッドコーチはルールに沿って起きた事象について IRS レビュー請求をする場合、最も近くにいる審判にシグナルを明確に示さなければなりません。



クルーチーフはヘッドコーチのチャレンジを確認し、ルールに沿ってシグナルを示します。

10. 別添資料 B スコアシート

<変更点の概要>

スコアシートのレイアウトに関する変更です。

新たなスコアシートでは、各チームのタイムアウトやチームファウルを記録する箇所に変更があるほか、ヘッドコーチによるチャレンジの請求を記録する箇所が追加されます。

※ヘッドコーチチャレンジは IRS 設備がある場合のみに適用されるため、トップリーグを除き、国内のスコアシートの変更は必要ありません。

Team A		Team B	
Competition	Date	Competition	Date
Game No.	Place	Game No.	Place
Team A		Team B	
Time-outs		Time-outs	
H1	01 1 2 3 4	H1	01 1 2 3 4
H2	02 1 2 3 4	H2	02 1 2 3 4
OT	03 1 2 3 4	OT	03 1 2 3 4
Team fouls		Team fouls	
H1	01 1 2 3 4	H1	01 1 2 3 4
H2	02 1 2 3 4	H2	02 1 2 3 4
OT	03 1 2 3 4	OT	03 1 2 3 4
Head coach		Head coach	
First assistant coach		First assistant coach	
Team A		Team B	
Time-outs		Time-outs	
H1	01 1 2 3 4	H1	01 1 2 3 4
H2	02 1 2 3 4	H2	02 1 2 3 4
OT	03 1 2 3 4	OT	03 1 2 3 4
Team fouls		Team fouls	
H1	01 1 2 3 4	H1	01 1 2 3 4
H2	02 1 2 3 4	H2	02 1 2 3 4
OT	03 1 2 3 4	OT	03 1 2 3 4
Head coach		Head coach	
First assistant coach		First assistant coach	
Scorer		Scorer	
Assistant scorer		Assistant scorer	
Timer		Timer	
Shot clock operator		Shot clock operator	
Crew Chief		Crew Chief	
Umpire 1		Umpire 2	
Umpire 3		Umpire 4	
Umpire 5		Umpire 6	
Umpire 7		Umpire 8	
Umpire 9		Umpire 10	
Umpire 11		Umpire 12	
Umpire 13		Umpire 14	
Umpire 15		Umpire 16	
Umpire 17		Umpire 18	
Umpire 19		Umpire 20	
Umpire 21		Umpire 22	
Umpire 23		Umpire 24	
Umpire 25		Umpire 26	
Umpire 27		Umpire 28	
Umpire 29		Umpire 30	
Umpire 31		Umpire 32	
Umpire 33		Umpire 34	
Umpire 35		Umpire 36	
Umpire 37		Umpire 38	
Umpire 39		Umpire 40	
Umpire 41		Umpire 42	
Umpire 43		Umpire 44	
Umpire 45		Umpire 46	
Umpire 47		Umpire 48	
Umpire 49		Umpire 50	
Umpire 51		Umpire 52	
Umpire 53		Umpire 54	
Umpire 55		Umpire 56	
Umpire 57		Umpire 58	
Umpire 59		Umpire 60	
Umpire 61		Umpire 62	
Umpire 63		Umpire 64	
Umpire 65		Umpire 66	
Umpire 67		Umpire 68	
Umpire 69		Umpire 70	
Umpire 71		Umpire 72	
Umpire 73		Umpire 74	
Umpire 75		Umpire 76	
Umpire 77		Umpire 78	
Umpire 79		Umpire 80	
Umpire 81		Umpire 82	
Umpire 83		Umpire 84	
Umpire 85		Umpire 86	
Umpire 87		Umpire 88	
Umpire 89		Umpire 90	
Umpire 91		Umpire 92	
Umpire 93		Umpire 94	
Umpire 95		Umpire 96	
Umpire 97		Umpire 98	
Umpire 99		Umpire 100	
Umpire 101		Umpire 102	
Umpire 103		Umpire 104	
Umpire 105		Umpire 106	
Umpire 107		Umpire 108	
Umpire 109		Umpire 110	
Umpire 111		Umpire 112	
Umpire 113		Umpire 114	
Umpire 115		Umpire 116	
Umpire 117		Umpire 118	
Umpire 119		Umpire 120	
Umpire 121		Umpire 122	
Umpire 123		Umpire 124	
Umpire 125		Umpire 126	
Umpire 127		Umpire 128	
Umpire 129		Umpire 130	
Umpire 131		Umpire 132	
Umpire 133		Umpire 134	
Umpire 135		Umpire 136	
Umpire 137		Umpire 138	
Umpire 139		Umpire 140	
Umpire 141		Umpire 142	
Umpire 143		Umpire 144	
Umpire 145		Umpire 146	
Umpire 147		Umpire 148	
Umpire 149		Umpire 150	
Umpire 151		Umpire 152	
Umpire 153		Umpire 154	
Umpire 155		Umpire 156	
Umpire 157		Umpire 158	
Umpire 159		Umpire 160	
Umpire 161		Umpire 162	
Umpire 163		Umpire 164	
Umpire 165		Umpire 166	
Umpire 167		Umpire 168	
Umpire 169		Umpire 170	
Umpire 171		Umpire 172	
Umpire 173		Umpire 174	
Umpire 175		Umpire 176	
Umpire 177		Umpire 178	
Umpire 179		Umpire 180	
Umpire 181		Umpire 182	
Umpire 183		Umpire 184	
Umpire 185		Umpire 186	
Umpire 187		Umpire 188	
Umpire 189		Umpire 190	
Umpire 191		Umpire 192	
Umpire 193		Umpire 194	
Umpire 195		Umpire 196	
Umpire 197		Umpire 198	
Umpire 199		Umpire 200	
Umpire 201		Umpire 202	
Umpire 203		Umpire 204	
Umpire 205		Umpire 206	
Umpire 207		Umpire 208	
Umpire 209		Umpire 210	
Umpire 211		Umpire 212	
Umpire 213		Umpire 214	
Umpire 215		Umpire 216	
Umpire 217		Umpire 218	
Umpire 219		Umpire 220	
Umpire 221		Umpire 222	
Umpire 223		Umpire 224	
Umpire 225		Umpire 226	
Umpire 227		Umpire 228	
Umpire 229		Umpire 230	
Umpire 231		Umpire 232	
Umpire 233		Umpire 234	
Umpire 235		Umpire 236	
Umpire 237		Umpire 238	
Umpire 239		Umpire 240	
Umpire 241		Umpire 242	
Umpire 243		Umpire 244	
Umpire 245		Umpire 246	
Umpire 247		Umpire 248	
Umpire 249		Umpire 250	
Umpire 251		Umpire 252	
Umpire 253		Umpire 254	
Umpire 255		Umpire 256	
Umpire 257		Umpire 258	
Umpire 259		Umpire 260	
Umpire 261		Umpire 262	
Umpire 263		Umpire 264	
Umpire 265		Umpire 266	
Umpire 267		Umpire 268	
Umpire 269		Umpire 270	
Umpire 271		Umpire 272	
Umpire 273		Umpire 274	
Umpire 275		Umpire 276	
Umpire 277		Umpire 278	
Umpire 279		Umpire 280	
Umpire 281		Umpire 282	
Umpire 283		Umpire 284	
Umpire 285		Umpire 286	
Umpire 287		Umpire 288	
Umpire 289		Umpire 290	
Umpire 291		Umpire 292	
Umpire 293		Umpire 294	
Umpire 295		Umpire 296	
Umpire 297		Umpire 298	
Umpire 299		Umpire 300	
Umpire 301		Umpire 302	
Umpire 303		Umpire 304	
Umpire 305		Umpire 306	
Umpire 307		Umpire 308	
Umpire 309		Umpire 310	
Umpire 311		Umpire 312	
Umpire 313		Umpire 314	
Umpire 315		Umpire 316	
Umpire 317		Umpire 318	
Umpire 319		Umpire 320	
Umpire 321		Umpire 322	
Umpire 323		Umpire 324	
Umpire 325		Umpire 326	
Umpire 327		Umpire 328	
Umpire 329		Umpire 330	
Umpire 331		Umpire 332	
Umpire 333		Umpire 334	
Umpire 335		Umpire 336	
Umpire 337		Umpire 338	
Umpire 339		Umpire 340	
Umpire 341		Umpire 342	
Umpire 343		Umpire 344	
Umpire 345		Umpire 346	
Umpire 347		Umpire 348	
Umpire 349		Umpire 350	
Umpire 351		Umpire 352	
Umpire 353		Umpire 354	
Umpire 355		Umpire 356	
Umpire 357		Umpire 358	
Umpire 359		Umpire 360	
Umpire 361		Umpire 362	
Umpire 363		Umpire 364	
Umpire 365		Umpire 366	
Umpire 367		Umpire 368	
Umpire 369		Umpire 370	
Umpire 371		Umpire 372	
Umpire 373		Umpire 374	
Umpire 375		Umpire 376	
Umpire 377		Umpire 378	
Umpire 379		Umpire 380	
Umpire 381		Umpire 382	
Umpire 383		Umpire 384	
Umpire 385		Umpire 386	
Umpire 387		Umpire 388	
Umpire 389		Umpire 390	
Umpire 391		Umpire 392	
Umpire 393		Umpire 394	
Umpire 395		Umpire 396	
Umpire 397		Umpire 398	
Umpire 399		Umpire 400	
Umpire 401		Umpire 402	
Umpire 403		Umpire 404	
Umpire 405		Umpire 406	
Umpire 407		Umpire 408	
Umpire 409		Umpire 410	
Umpire 411		Umpire 412	
Umpire 413		Umpire 414	
Umpire 415		Umpire 416	
Umpire 417		Umpire 418	
Umpire 419		Umpire 420	
Umpire 421		Umpire 422	
Umpire 423		Umpire 424	
Umpire 425		Umpire 426	
Umpire 427		Umpire 428	
Umpire 429		Umpire 430	
Umpire 431		Umpire 432	
Umpire 433		Umpire 434	
Umpire 435		Umpire 436	
Umpire 437		Umpire 438	
Umpire 439		Umpire 440	
Umpire 441		Umpire 442	
Umpire 443		Umpire 444	
Umpire 445		Umpire 446	
Umpire 447		Umpire 448	
Umpire 449		Umpire 450	
Umpire 451		Umpire 452	
Umpire 453		Umpire 454	
Umpire 455		Umpire 456	
Umpire 457		Umpire 458	
Umpire 459		Umpire 460	
Umpire 461		Umpire 462	
Umpire 463		Umpire 464	
Umpire 465		Umpire 466	
Umpire 467		Umpire 468	
Umpire 469		Umpire 470	
Umpire 471		Umpire 472	
Umpire 473		Umpire 474	
Umpire 475		Umpire 476	
Umpire 477		Umpire 478	
Umpire 479		Umpire 480	
Umpire 481		Umpire 482	
Umpire 483		Umpire 484	
Umpire 485		Umpire 486	
Umpire 487		Umpire 488	
Umpire 489		Umpire 490	
Umpire 491		Umpire 492	
Umpire 493		Umpire 494	
Umpire 495		Umpire 496	
Umpire 497		Umpire 498	
Umpire 499		Umpire 500	
Umpire 501		Umpire 502	
Umpire 503		Umpire 504	
Umpire 505		Umpire 506	
Umpire 507		Umpire 508	
Umpire 509		Umpire 510	
Umpire 511		Umpire 512	
Umpire 513		Umpire 514	
Umpire 515		Umpire 516	
Umpire 517		Umpire 518	
Umpire 519		Umpire 520	
Umpire 521		Umpire 522	
Umpire 523		Umpire 524	
Umpire 525		Umpire 526	

a) タイムアウト

【別添資料 B-7-1】

認められたタイムアウトは、スコアシート上のチーム名の下にある所定の欄（前半は H1 の横、後半は H2 の横、オーバータイムは OT の横）に、タイムアウトが認められた時点での各クォーターまたはオーバータイムの経過時間（分）を数字で記入する。

【別添資料 B-7-2】

各ハーフ、各オーバータイムに使用しなかった枠には 2 本の横線を引く。第 4 クォーターでゲームクロックが残り 2 :00 を表示する前に、チームに後半の最初のタイムアウトが認められなかったときは、そのチームの後半の最初の枠（後半の左端の枠）に 2 本の横線を引く。

【補足】例えば、「残り 3 分 12 秒」のときには「7」、
「残り 0 分 45 秒」のときには「10」と記入する。
それぞれの数字は、各クォーターで使用している色で記入する。すなわち、第 1 クォーターと第 3 クォーターは赤色、第 2 クォーターと第 4 クォーターおよび各オーバータイムは青色または黒色で記入する。

Time-outs		Team fouls	
H1	7	Q1	Q2
H2	9 10	Q3	Q4
OT		HCC	Q4 9

Licence no.	Players	No.	Player in	Fouls
				1 2 3 4 5
001	MAYER, F.	5	×	P ₂
002	JONES, M.	8	×	P ₂
003	SMITH, E.	9	×	P ₂ U ₂ P ₁
004	FRANK, Y.	12	×	T ₁ U ₂ GD
010	NANCE, L.	18	×	P ₂ U ₁
012	KING, H. (CAP)	22	×	P ₁
014	WONG, P.	24		
015	RUSH, S.	25	×	P ₂
021	MARTINEZ, M.	33	×	T ₁ P ₂ T ₁ GD
022	SANCHES, N.	42	×	P ₂ P ₂ U ₂ P ₁ U ₂ GD
024	MANOS, K.	55	×	P ₂ D ₂
Head coach		788	LOOR, A.	C, B, -
First assistant coach		555	MONTA, B.	-

b) チームファウル

【別添資料 B-9-1】

各クォーター（Q1、Q2、Q3、Q4）のチームファウルを記録するために、スコアシート上（チーム名の下でプレーヤーの氏名の上）に 4 つの枠がある。

c) ヘッドコーチチャレンジ

【別添資料 B-13-1】

インスタントリブレイシステムが使用されるゲームでは、それぞれのチームは一度だけヘッドコーチチャレンジ（HCC）を認められる。HCC が認められた場合、スコアシート上のチーム名の下で HCC の横の枠に記入する。スコアラーは、左側の枠にクォーターもしくはオーバータイム（Q1、Q2、Q3、Q4、OT）を記入し、右側の枠には HCC が認められた時点での各クォーターまたはオーバータイムの経過時間（分）を数字で記入する。

※「ヘッドコーチチャレンジ」に関する新たなインスタントリブレイシステムの規則は別添資料 F.4 をご参照ください。

11. 別添資料 F インスタントリプレーシステム I

＜変更点の概要＞

IRS レビューは多くの場合、レビューを行うことができる事象が起きたことで、ボールがデッドになり、ゲームクロックが止められてからゲームが再開されるまでの間に行われます。しかしながら、以下の状況においては、通常はそのままゲームが止まらずに継続されますが、審判はレビューを行うために直ちにゲームを止める権限を持ちます。

- ・成功した**フィールド**ゴールで認められる得点が 2 点か 3 点か。
- ・成功した**フィールド**ゴールのショットのボールがショットクロックのブザーが鳴る前に放たれていたかどうか。
- ・暴力行為もしくは暴力行為が起きた可能性があるとして審判が判断した場合。

【別添資料 F-1】 定義

インスタントリプレーシステム（IRS）レビューとは、承認されたビデオテクノロジーの画面でゲームの状況を見て、審判が判定を確認するために使用する作業方法である。

【別添資料 F-2-1】 手順

審判はこの別添資料に記載されている制限の範囲内で、**クルーチーフ**がスコアシートにサインするまで IRS を**使用することが許可されている**。

【別添資料 F-2-2】

レビューは、レビューを行う状況が起きたあと、審判がいずれかの理由でゲームを止めたときに行われる。

【別添資料 F-2-3】

IRS の使用にあたっては次の手順が適用される：

- ・IRS が用意されているゲームでは、クルーチーフはゲームの前に IRS 機器を承認する。
- ・クルーチーフは、レビューを使用するかどうかを決定する。
- ・審判の判定についてレビューを行う場合、審判は最初の判定をコート上で示さなければならない。
- ・他の審判や、テーブルオフィシャル、コミッショナー（**同席している場合**）から全ての情報を収集したあと、**クルーチーフはできる限り速やかにレビューを始める。**
- ・クルーチーフと少なくとも 1 人の（判定を下した）アンパイアがレビューに参加する。クルーチーフが判定を下した場合、レビューのために同行するアンパイアの 1 人を選択する。
- ・レビューの間、クルーチーフは許可されていない人が IRS モニターを見られないことを確認する。
- ・レビューは、タイムアウトや交代が行われる前、**プレーのインターバルが始まる前**、およびゲームが再開される前に行われる。
- ・**審判が、レビューが必要だと判断したときにタイムアウトが始まっていたり、交代が行われていたりした場合、タイムアウトや交代は最終的な判定が示されるまで取り消される。**
- ・**最終的な判定が示されたあと、いずれのヘッドコーチもタイムアウトを請求したり、取り下げたりすることができ、いずれのプレーヤーも交代を申し出ることができる。**
- ・レビューのあと、最初の判定を下した審判は最終的な判定を示し、それに応じてゲームを再開する。
- ・審判の最初の判定は、審判がレビューによって明確で決定的かつ視覚的な証拠を確認できた場合にのみ修正することができる。

【別添資料 F-3-1】 ルール

ゲーム中の次の状況でレビューを行うことができる：

クォーターもしくはオーバータイムの終了時で：

・成功した**ゴール**のショットがクォーターやオーバータイムの終了を知らせるゲームクロックのブザーが鳴るよりも先に放たれていたかどうか。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

・次の状況でゲームクロックの残り時間に何秒が表示されるか：

- シューターのアウトオブバウンズのバイオレーションが起こったとき。
- ショットクロックのバイオレーションが起こったとき。
- 8 秒のバイオレーションが起こったとき。
- クォーターやオーバータイムの終了より先にファウルが起こったとき。

IRS の判定が示されたあと、そのクォーターもしくはオーバータイムの残りの競技時間が修正された場合にはその競技時間が終了するまで、プレーのインターバルは始まらない。

【別添資料 F-3-2】

第 4 クォーター、各オーバータイムでゲームクロックに 2:00 以下が表示されているとき。

・成功した**ゴール**のショットがショットクロックのブザーが鳴る前に放たれていたかどうか。

- 審判は、成功したゴールがショットクロックのブザーが鳴るよりも先に放たれていたかどうかをレビューするために速やかにゲームを止めることができる。
- レビューは、ゴールのあと、審判がいずれかの理由により最初にゲームを止めたときに行われなければならない、審判はレビューが必要かどうかを判断しなければならない。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

・ファウルがショットの状況から離れた場所で起きたとき

- ゲームクロックもしくはショットクロックが終了しているかどうか
- シューターの相手チームのプレーヤーがファウルをしたとき、ショットの動作（アクトオブシューティング）が始まっていたかどうか
- シューターのチームメイトがファウルをしたとき、ボールがまだシューターの手の中にあっただろうか

・ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスのバイオレーションが正しく宣せられたかどうか。

レビューによって、ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスのバイオレーションが誤って宣せられていたと判断されたとき、バイオレーションが宣せられたあと、

- ボールが正当にバスケットに入った場合は、ゴールは認められ、ゲームはエンドラインからディフェンスであったチームのスローインで再開される。
- いずれかのチームのプレーヤーが速やかかつ明らかにボールのコントロールを得られていた場合は、ゲームは誤ってバイオレーションが宣せられたときにボールがあった場所に最も近いアウトオブバウンズからそのチームのスローインで再開される。
- いずれのチームも速やかかつ明らかなボールのコントロールを得られていなかった場合、ジャンプボールシチュエーションになる。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

・ボールをアウトオブバウンズにしたプレーヤーを特定するため。

【別添資料 F-3-3】

ゲーム中のあらゆる時間帯で

・成功した**ゴール**のショットが、ツーポイントエリアとスリーポイントエリアのどちらから放たれたか。

- 審判は、成功したゴールのショットが、ツーポイントエリアとスリーポイントエリアのどちらから放たれたかをレビューするために速やかにゲームを止めることができる。
- レビューは、ゴールのあと、審判がいずれかの理由により最初にゲームを止めたときに行われなければならない、審判は

レビューが必要かどうかを判断しなければならない。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

・成功しなかったゴールのシューターがファウルをされたあと、与えられるフリースローが 2 本か 3 本か。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

・パーソナルファウル、アンスポーツマンライクファウル、ディスクォリファイングファウルがそれぞれの判定基準を満たしているかどうか。
あるいはアップグレードまたはダウングレードされるか、テクニカルファウルとみなされるかどうか。

・ゲームクロックもしくはショットクロックの誤操作が起こったあと、修正されそれぞれのクロックに表示される時間はどれだけか。

・正しいフリースローシューターを特定するため。

・あらゆる暴力行為や暴力行為の可能性のある事象の間のプレーヤーやチームベンチに座ることを許された人物の関与を特定するため。

- 審判は、あらゆる暴力行為や暴力行為の可能性のある事象をレビューするために速やかにゲームを止めることができる。
- レビューは、暴力行為や暴力行為の可能性のある事象のあと、審判がいずれかの理由により最初にゲームを止めたときに行われなければならない、審判はレビューが必要かどうかを判断しなければならない。

12. 別添資料 F インスタントリプレーシステム II ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスが正しく宣せられなかった場合

＜変更点の概要＞

第 4 クォーターもしくはオーバータイムでゲームクロックに 2:00 が表示されたあと、ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスのバイオレーションを宣したとき、審判は IRS レビューを行うことができます。レビューによってバイオレーションが誤って宣せられていたことが明らかになった場合には、ゲームは以下のとおり再開されます：

- a. ボールが正当にバスケットに入っていた場合は、得点が認められ、エンドラインからディフェンスをしていたチームのスローイン
- b. バイオレーションが宣せられたあとで、いずれかのチームのプレーヤーが速やかかつ明らかにボールをコントロールしていた場合、そのチームのスローイン
- c. どちらのチームのプレーヤーも速やかかつ明らかにボールをコントロールしていなかった場合、ジャンプボールシチュエーション

【別添資料 F-3-2】

第 4 クォーター、各オーバータイムでゲームクロックに 2:00 以下が表示されているとき。

(中略)

・ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスのバイオレーションが正しく宣せられたかどうか。

レビューによって、ゴールテンディングもしくはインタフェアレンスのバイオレーションが誤って宣せられていたと判断されたとき、バイオレーションが宣せられたあと、

- ボールが正当にバスケットに入った場合は、ゴールは認められ、ゲームはエンドラインからディフェンスであったチームのスローインで再開される。

- いずれかのチームのプレーヤーが速やかかつ明らかにボールのコントロールを得られていた場合は、ゲームは誤ってバイオレーションが宣せられたときにボールがあった場所に最も近いアウトオブバウンズからそのチームのスローインで再開される。

- いずれのチームも速やかかつ明らかなボールのコントロールを得られていなかった場合、ジャンプボールシチュエーションになる。

【補足】ここでの「ゴール」とは、ゲームクロックが動いていて、ボールがライブの状態でのショットのゴールを指す。

13. 別添資料 F インスタントリプレーシステムⅢ ヘッドコーチチャレンジ

<変更点の概要>

IRS の導入されているゲームの重要な場面において、競技規則に沿ってヘッドコーチが IRS レビューを要請できることは、ゲームやその結果に良い影響をもたらすという意見に基づき、各ゲームで 1 度だけ、ヘッドコーチが審判に明確なシグナルを示すことで、IRS の適用ルールに沿っている場合のみ、要請が認められるようになります。

【別添資料 F-4-1】

インスタントリプレーシステムが使用される全てのゲームでは、ヘッドコーチは、最も近い審判に IRS を使用してゲームの状況をレビューし、審判の判定について確認することを依頼するヘッドコーチチャレンジを請求することができる。

【別添資料 F-4-2】

ヘッドコーチチャレンジには、次の手順が適用される：

- ・チャレンジが成功するかどうかにかかわらず、ヘッドコーチは 1 ゲームで 1 度だけヘッドコーチチャレンジを認められる。
- ・別添資料 F3 に規定されているゲームの状況のみがチャレンジの対象となる。
- ・別添資料 F.3 に規定されている時間帯の制限は適用しない。ヘッドコーチチャレンジはゲーム中のあらゆる時間帯で請求できる。

【補足】ここでの「時間帯の制限」は、クレーチーフが主導するレビューにおいて時間帯ごとに定められているレビューの可否の制限を指す。例えば、審判が主導するレビューの場合、「ボールをアウトオブバウンズにしたプレーヤーを特定するため」のレビューは、「第 4 クォーター、各オーバータイムでゲームクロックに 2:00 もしくはそれ以下が表示されているとき」のみ認められるが、ヘッドコーチはゲーム中のあらゆる時間帯において、この状況についてのチャレンジを請求することができる。

・ヘッドコーチは、最も近い審判と目で見えるようにコミュニケーションを確立し、はっきりとヘッドコーチチャレンジを依頼する。大きな声で英語で「チャレンジ」と言い、同時にヘッドコーチチャレンジシグナル（手で長方形を描く）を示す。請求は最終的なものであり、撤回することはできない。

・ヘッドコーチチャレンジの請求とそのレビューは、遅くとも判定の後で審判が最初にゲームを止めたときに行われなければならない。

・ゲームが中断せずに続いている場合、どちらのチームも不利な状況にならない限り、ヘッドコーチチャレンジの請求を認識したときに審判は速やかにゲームを止めることができる。

・ヘッドコーチは、最も近い審判にレビューを依頼するゲームの状況を示す。

・審判は 58 番のシグナルを使い、ヘッドコーチチャレンジが認められることをスコアラーに知らせる。

・レビューの間、プレーヤーはコート上に留まる。

・レビューによって得られる判定が、コート上での判定と異なり、チャレンジを請求したチームの主張に沿ったものであった場合、最初の判定は覆される。

・レビューによって得られる判定が、コート上での判定と同様で、チャレンジを請求したチームの主張とは異なるものであった場合、最初の判定は維持される。

・審判はレビューの規則と同じ手順を使用する。

・審判が最終的な判定を伝達したあと、ゲームは他のレビューの後と同様に再開される。

14. 第 29/50 条 ショットクロック

<変更点の概要>

ショットのボールが空中にあるときに、オフENSEのフロントコートのショットとは別の場所でディフェンスのプレーヤーによるファウルが起き、その後ボールがバスケットに入った場合、得点を認め、ゲームがオフENSEのチームのスローインで再開されるときには、ファウルが起きたときにショットクロックが 14 秒以上を表示していても、ショットクロックは 14 秒にリセットされます。

【インタープリテーション 29/50-26】

例：A1 がショットをし、ボールはバスケットに入った。B2 がチーム B のバックコートで A2 にファウルをし、このクォーター3 個目のチームファウルであった。

解説：A1 のゴールは認められる。ゲームは B2 のファウルが起きた場所に最も近いアウトオブバウンズからチーム A のスローインで再開される。**ショットクロックは 14 秒となる。**

以上